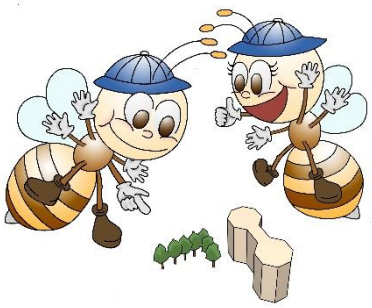
校長室より　No.23



令和　5年　6月 16 日
法典東小学校長　神谷　知子

言葉を大切にする学校にしよう！

14日（水）に6月の全校朝会を放送で行いました。そこで、私からは、6月の生活目標である「落ち着いた生活をしよう」と「言葉を大切にしよう」という2つの話をしました。ここでは、「言葉を大切にしよう」のお話の内容を載せますので、ぜひお家の方とも一緒に読んで話し合ってみてくださいね。

今日はみなさんに一つ「詩」を紹介したいしたいと思います。

ひとつのことば

ひとつのことばで　けんかして　　ひとつのことばで　なかなおり
ひとつのことばで　頭が下がり　　ひとつのことばで　心が痛む
ひとつのことばで　楽しく笑い　　ひとつのことばで　泣かされる
ひとつのことばは　それぞれに　　ひとつの心を　持っている
きれいなことばは　きれいな心　　やさしいことばは　やさしい心
ひとつのことばを　大切に　　ひとつのことばを　美しく

どうですか？「ひとつのことば」が何回も出てきましたね。「けんかをしてしまう言葉」はどんな言葉だと思いますか？　「なかなおりする言葉」はどんな言葉でしょうか？

「何の気なしに言った言葉」や「ふざけて使った言葉」が、友達を傷つけたり悲しい思いをさせてしまったりすることがあります。どんなにやさしい心を持っていても心の中を見せることはできません。では、どうしたらやさしい気持ちを伝えることができるでしょうか？そうですね。温かい言葉で伝えることができますね。もちろん行動でも伝えることができます。

みなさんが「言ってもらったらうれしいなあ。」と思う、優しくて温かい「ふわふわ言葉」を友だちにたくさん言ってあげて下さい。逆に、「言われたらいやだなあ、つらいな、悲しいな。」と思う、いじわるな言葉やからかいの言葉、相手を傷つける言葉などの「ちくちく言葉」は、法典東小から無くしていきましょう。そうしたら、今まで以上にすてきな学級・学年・学校になるはずです。

これからも「優しい言葉」や「温かい言葉」があふれる学校に、みんなでしていきましょう。これからも、「今日も学校が楽しみ」と元気に登校して、「あー楽しかった」と笑顔で下校できる法典東小学校になるよう、みんなで力を合わせていきましょう。